

各地保育
會の活動

富山縣保育協會概況

富山縣女子師範附屬幼稚園

佐倉シゲ

役員 (昭和十五年六月改)

會長 今井秀一 富山縣女子師範學校長

副會長 北條正賢 魚津幼稚園長

理事 金村憲三 高岡幼稚園長

理事 各園所に一名 (園長若くは主事)

常務理事 森本善助 市立富山幼稚園長

松倉義研 同明幼稚園主事

吉田哲龍 志貴野幼稚園長

遠藤正流 出町幼稚園主事

空本和助 附屬幼稚園主事

幹部會 毎年度の初め大抵四月下旬に開催、右役員の方々各園所から保母一名つれだつて出席する。會場は各園所まわり當番さいふ事になつて居りその日は當番幼稚園の視察を行ひ尙保育實際の狀況等參觀の事があり、つづいてその年度の豫算事業等の協議をなすのである。

研究大會 年に一度は必ず開かれるのでこれは園長さんも主事さんも保母さんも全部出席。豫め提出されてある議

題について意見を述べあひ保育實際についての研究發表は保母の側から多く、終日熱があがるわけになります。協會加盟園所三十六。會員百名餘。これが開催時期は六月初め頃、めいめいが持ち寄つた手技の實物や遊戯などは即座に見えるおみやげさなる譯である。はじめ開會の辭もすんで議長さんが席に著かるゝ頃から、全員かたくなつて黙りこんでしまふ様な場面もかつてはありましたが、一つ緒が出たらなかゝの名論?、ではない實際談に花が咲き、遊戯實演の頃さもなれば意氣高潮に達する光景も見られるのである。會場は女子師範さ定つてゐるし毎年の事ではあるし保母さん總動員の活動舞臺であるだけに、いつきめたさいふ事もなしに事務所附屬幼稚園から「今度もまたお手傳にいらして下さい、明日の午後一時半にお集り」さいつたやうな電話を、市立富山幼稚園にかける。即座に「かしこまりました」返事、市内それから「へ」傳へられて會前日は市内の各園から保母さん方集つて來て會場のしつらへを初め萬端の手傳、當日の係についての打合せなすすまじ當日

こもなれば遠隔の地方から出席の方々の都合のよきやう今日の會合をより意義深く過さう意氣で以てまめしく立働き何事も運ばれていくのである。

講習會 幹部會できまつた講習會は大抵夏の休み中に開催、これも會員全部出席のこまなつて居ります。準備、あこしまつなぎやはり保母さん方が手傳つて相共に力を出しあつて進められていきます。これまでも及川先生、戸倉先生に度々お願ひ致しましたやうなわけで會員待望の會合講習會々費は協會員無料といふ事になつて居ります。

會費の件であります。本協會の負擔金として年額五圓といふのを加盟各園所が納めそれでやつていくのであります。近時縣の方からも僅少の額ではあるが補助金交付されるのでさうかして、もつこく活潑な足ざりが出来るやうに張り切つては居ります。これも會場はいつも女子師範。

健康優良兒表彰 これは昨十四年度から始められ本年は去る六月第二回表彰式が行はれました。加盟各園所から二名づつ健康優良兒候補を出し、その中から會に於て十餘名を選んで再検査を行ひ表彰するのである。式には一般幼児の保護者も列席して子供の健康について一段の注意と勵ましかけるこいふ譯になる。

富山縣保育 三題した小冊子を年一回發行、協會各園所、各會員の聯絡を圖りかつは研究意見等の發表をなすな

三機關雜誌——三申しては、こなへが餘りにも大き過ぎます。くれき。兎に角第二十三號をよんで居ります。

本協會加盟園所名

東岩瀬幼稚園	城端託兒所	高岡幼稚園
新庄	慈光保育園	志貴野
同明	出町幼稚園	徳風
同和	福野	立正
上市	聖徳保育園	光嚴寺
魚津	石動幼稚園	大谷
水橋	福光保育園	奥田
泊保育園	戸出幼稚園	稻荷保育園
東光	八尾町婦女會	市立富山幼稚園
新湊幼稚園	兒所託	青葉
新湊東部幼稚園	四方保育所	五百石
双葉	水見幼稚園	富山託兒所

○フレール賞入選の童話は、紙數の都合により本號に休載致しました。

○フレール賞による童話の募集(委細は本誌廣告にあり)は二月末にて〆切りになりますから、皆さん奮つて御應募下さいませう、係より御注意に併せて御願致します。

(編輯部)